

■メッセージ HARD 木下地用

・このたびは、弊社商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。本書には施工に関するポイントや注意事項をまとめております。商品の特性をご理解いただき、安全でより美しい仕上がりに施工していただくために、施工前に必ず本書をご一読くださいますよう、お願いいたします。

安全上のご注意



注意

※この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害、損害の程度」です。

- 接着剤を使用する際は、換気を十分に行ってください。
- 接着剤を使用する前に必ず接着剤容器に記載されている、安全上の注意、使用方法、使用上の注意を読み正しくご使用ください。守らない場合、健康を害するおそれがあります。

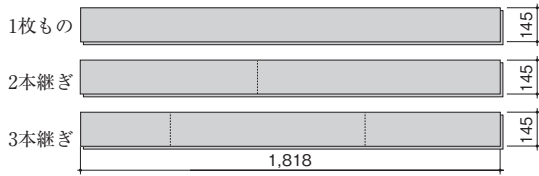
施工上のご注意

- ①この商品は、土足用（内装）の床材です。
屋外及び重歩行*にはご使用になれません。また、屋内でも浴室など、湯気にさらされたり、たえず水がかかるところでは、ご使用になれません。
※重歩行用：歩行者が極端に多い箇所（目安:10,000人/日以上歩行歩行量、例:百貨店出入口・駅改札口等）
- ②この商品は、**床暖房放熱部の上には施工しないでください。**
放熱部に使用すると、床暖房使用時にひび割れ、スキなどの不具合が発生することがあります。
- ③直射日光に当たったり、雨に濡れる場所、湿気の多いところでは保管しないでください。
長時間、水に濡れたまま放置しますと、カビの発生や腐れ、変色、ひび割れ、はがれなどの原因となります。また、立てかけ状態での保管を避け、開梱後は速やかに施工してください。
- ④下地が濡れていないことをご確認ください。下地が濡れていると施工後、フロアへのカビの発生、変色、突き上げ、スキ、反り、床鳴り（踏み鳴り）が発生する事がありますので、下地の含水率が確実に14%以下になってから施工してください。
- ⑤接着剤は必ず指定の接着剤をご使用ください。
指定以外の接着剤（木工用白ボンドなど）を使用すると、フロア施工後、床鳴り（踏み鳴り）や接着不良、スキ、反りなどのトラブルの原因となります。
- ⑥指定以外の釘は使用しないでください。フィニッシュネイルなどを使用しますと、フロア施工後に床鳴り（踏み鳴り）、スキ、反り等の原因となります。
- ⑦施工前に必ず仮並べを行い、色の濃淡、杢柄など、部分的に片寄らないように、全体の色柄のバランスをご確認ください。
- ⑧施工工具は、各工具の取扱説明書に従って、適切に保護具（保護メガネ、防じんマスクなど）を使用してください。特に、フロアカット時は木粉により、むせる場合があります。
- ⑨木質フロアは湿度の変化により伸縮する性質があります。特にフロア長辺側の巾木や被せ見切りの下などには、必ずスキ間を設けて、伸びを吸収できるようにしてください。
- ⑩ワックスを塗布されますと、フロアの表面がワックスの被膜となるため、傷のつきにくさ、抗菌・抗ウイルス性（抗ウイルス性能を付与したフロアのみ）等の塗膜性能が発揮されなくなります。

1 施工前の準備

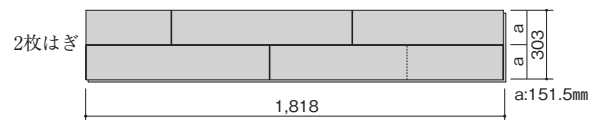
1 梱包内容

①床材 【広長】 厚さ12×巾145×長さ1,818mm 12枚入 (3.16㎡)



..... はバットジョイント位置の一例。
1梱包内に1枚もの、2本継ぎ、3本継ぎが入っています。

【1×6】 厚さ12×巾303×長さ1,818mm 6枚 (3.3㎡)



②施工説明書(本書)



※施工説明書は2梱包に1部の割合で同梱しております。

2 使用する接着剤

・必ず、下記接着剤をご使用ください。

【ウレタン接着剤】

メーカー名	商品名	使用量の目安	可使用時間	作業温度
朝日ウッドテック(株)	グルーWG-902X2(カートリッジタイプ・760ml/本 2本入)	1.5坪/本	—	—
	グルーWG-902X6(カートリッジタイプ・760ml/本 6本入)	1.5坪/本	—	—
	グルーWG-902X12(カートリッジタイプ・760ml/本 12本入)	1.5坪/本	—	—
	グルーWG-910S・(W) (缶入りタイプ10kg/缶)※	1.5坪/kg	40分	夏(S):15~35℃
	グルーWG-915S・(W) (缶入りタイプ15kg/缶)※	1.5坪/kg		冬(W):5~25℃
アイカ工業(株)	JW-400K(4) (ジャンボカートリッジタイプ・760ml/本 12本入)	1.5坪/本	—	—
	JW-400NF(H) (2Wayマルチパック・600ml/本 12本入)	1.2坪/本	—	—
コニシ(株)	KU928C-X(カートリッジタイプ・760ml/本 12本入)	1.5坪/本	—	—
オート化学工業(株)	オートアドハーネダジャンボ(カートリッジタイプ・850ml/本 12本入)	1.7坪/本	—	—
	オートフロアスター600(フィルムパック・600ml/本 10本入)	1.2坪/本	—	—

※商品番号末尾Sは夏期、Wは冬期使用タイプです。缶入りタイプを使用の場合は、ノズル付容器に入れてご使用ください。

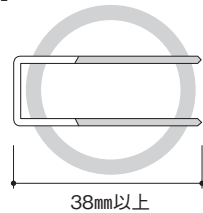
【変成シリコン接着剤】

メーカー名	商品名	使用量の目安
朝日ウッドテック(株)	WG-AH012(カートリッジタイプ・760ml/本 2本入)	1.5坪/本
アイカ工業(株)	SE-750(2Wayマルチパック・760ml/本 12本入)	1.5坪/本
積水フーラー(株)	#55-S(ジャンボカートリッジ・アプリバック・フィルムバック 各760ml/本 12本入)	1.5坪/本

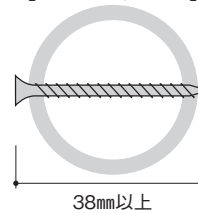
3 フロア固定用の釘

・フロア固定用の釘は必ずフロアステーブルまたはフロアネイルをご使用ください。

【フロアステーブル】

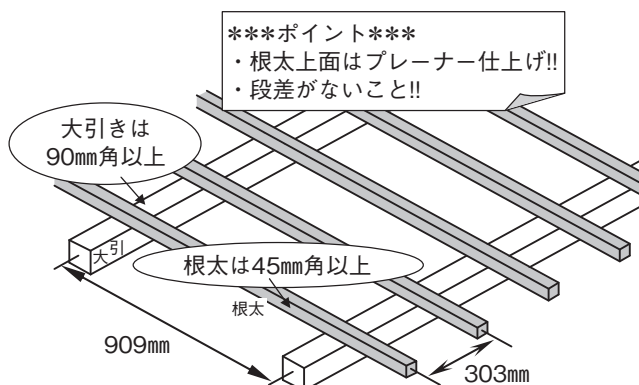


【フロアネイル】

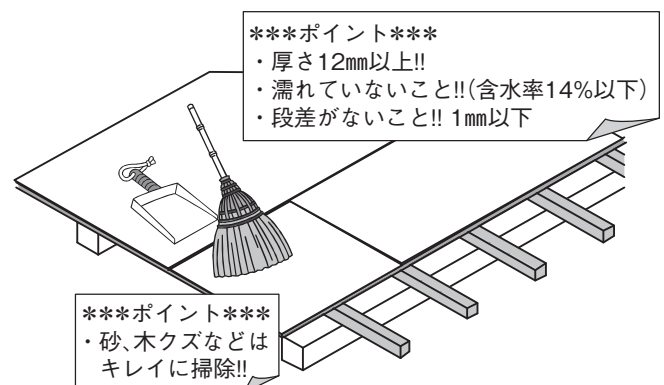


2 下地の確認

1 根太組下地の場合



2 捨て張り合板下地(ネダレス工法含む)の場合



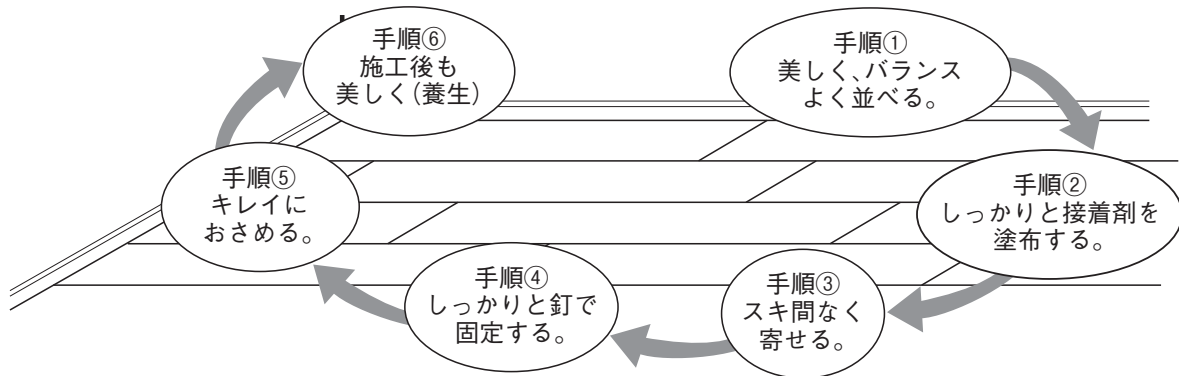
3 二重床下地の場合

・二重床メーカーの施工説明書を読み、注意事項を守って正しく施工してください。

3 施工の手順

手順1 美しく、バランスよく並べる。

よくお読みになり、
美しく仕上げてください!!



1 仮並べ



ポイント
・施工する前に必ず仮並べを行い、色の濃淡・空柄などが部分的に片寄らないように、全体の色柄のバランスを確認してください。
天然木を使用しているために、1枚1枚の色柄が異なります。

2 割り付け



ポイント
・短辺の接続箇所が隣り合わないようにする。
・606mm(2尺)ずらし、909mm(3尺)ずらしをおすすめします。
短辺の接続箇所が隣り合わせになっていると、施工後にフロアのスキ、段違い、床鳴り(踏み鳴り)などの不具合が発生することがあります。

ポイント



根太張りの場合

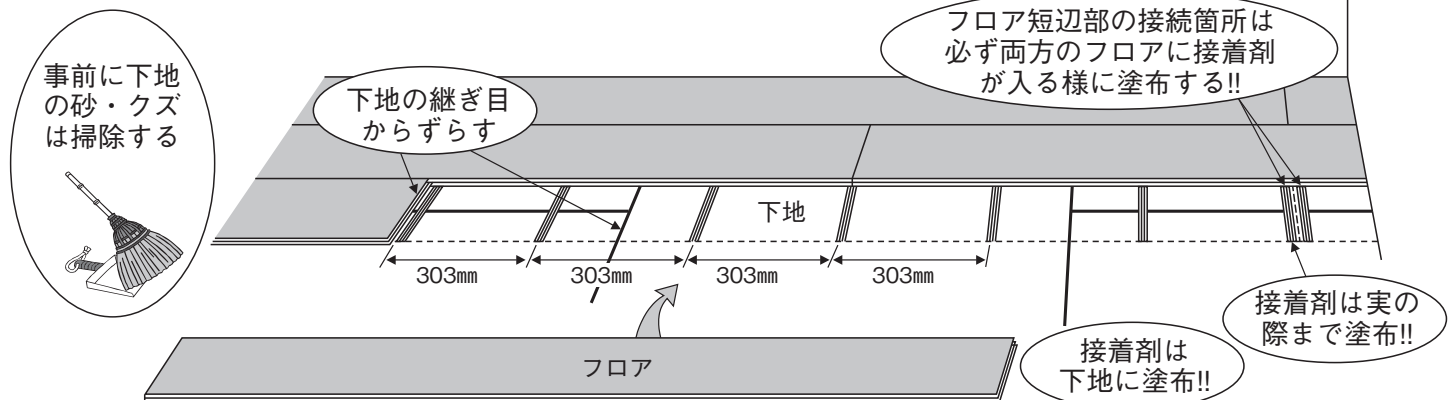
- ・根太と直交するように並べてください。
- ・短辺の接続箇所は必ず根太上で割り付けてください。

捨て張りの場合

- ・フロアの接続箇所と下地の接続箇所は100mm以上離れるように割り付けてください。

手順2 しっかりと接着剤を塗布する

1 接着剤の塗布



ポイント



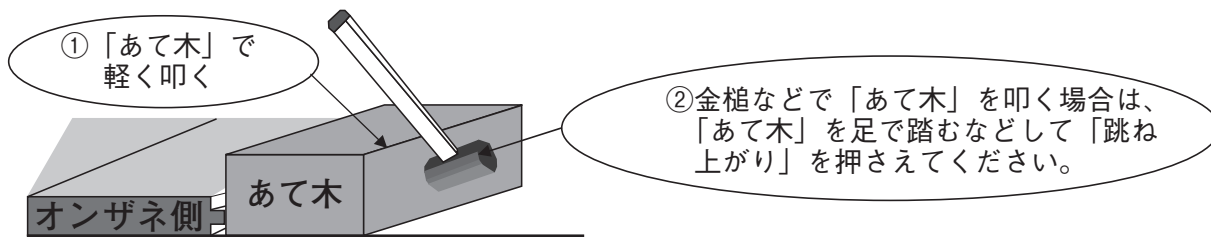
- ・根太張りの場合は、根太上に接着剤を塗布する。



- ・接着剤に記載の使用方法を良く読んで正しくご使用ください。(衣類などに接着剤が付くと、取れなくなりますので、十分ご注意ください。)
- ・床材の表面に接着剤が付いた時は、すぐに乾いた布で拭き取るか、アルコールを含ませた布ですぐに拭き取ってください。
- ※接着剤は湿気で固まりますので、水拭きはしないでください。所定通り接着剤を塗布しないと、スキや床鳴り(踏み鳴り)の原因となります。

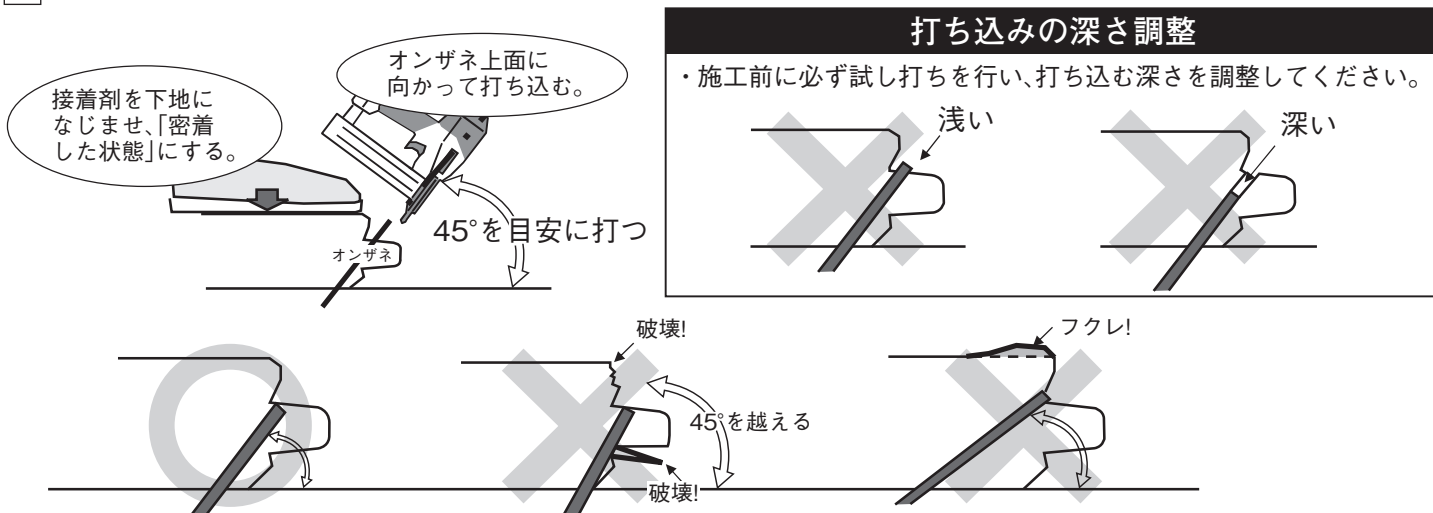
手順3 スキ間なく寄せる

1 寄せる



手順4 しっかりと釘で固定する

1 釘の打ち方

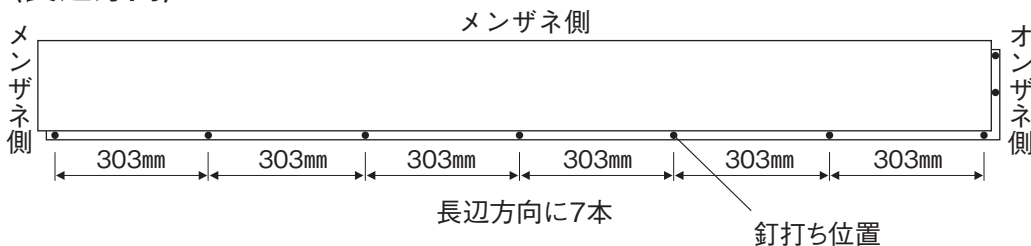


- ・フロア上での作業時は、表面に傷や汚れをつけないように、十分にご注意ください。
- ・釘を立てて打つと、オンザネが破壊し、フロアの間にはスキが発生する場合があります。

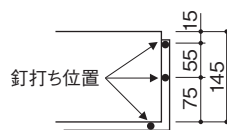
■ 釘打ちの位置

【広長】

〈長辺方向〉

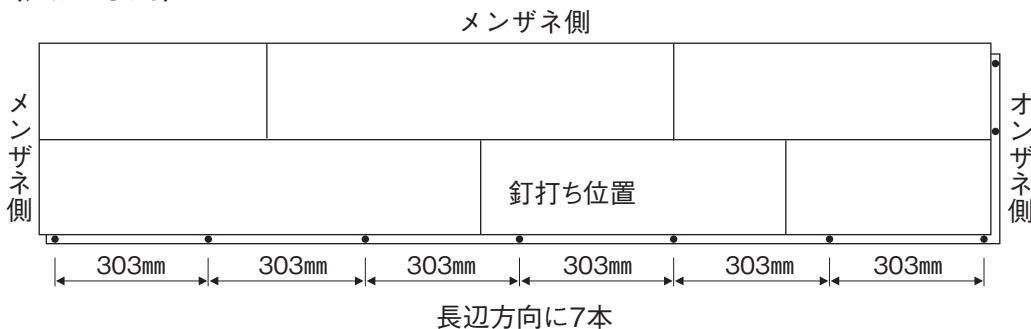


〈短辺方向〉

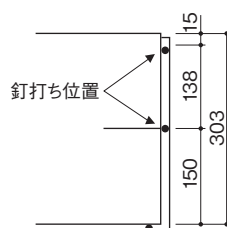


【1×6】

〈長辺方向〉

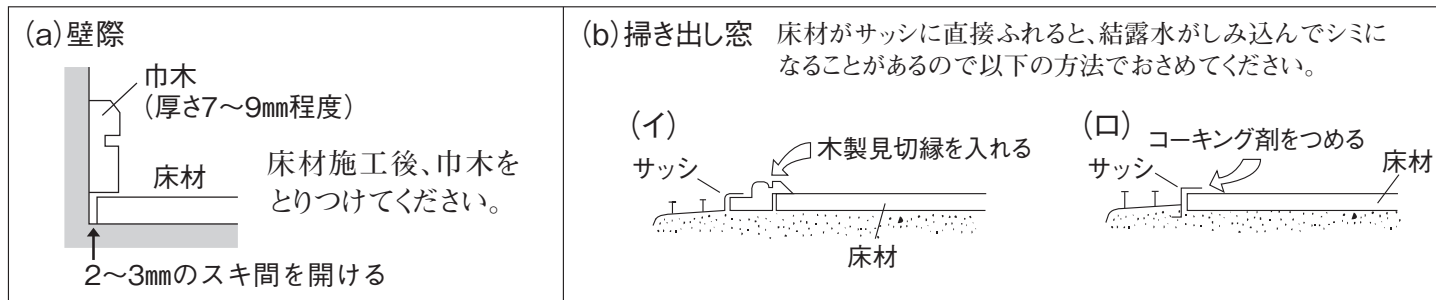


〈短辺方向〉



手順5 キレイにおさめる

1 おさめ方



手順6 施工後も美しく (養生)

1 養生

- ・施工後は直射日光を避け、傷や汚れを防ぐために、養生シートを被せ、養生テープで固定してください。その上に合板、養生ボードを敷いて十分に養生してください。なお、養生シートとフロアの間、ゴミなどが無いようにフロア表面を、必ず掃除してください。
- ・養生シートは必ず、壁際、サッシ際まで被せてください。養生シートが被っていない場所は、直射日光にあたり、色が変わる場合があります。
- ・養生シートは平面 (フラット) タイプをご使用ください。凹凸 (エンボス) タイプの養生シートを使用すると、艶ムラや養生シートの跡が残ったりしますので使用しないでください。
- ・養生テープは当社別売の養生テープ (YT-T3) をご使用ください。梱包用テープなどを使用した場合は、粘着力が強く、フロアの化粧面を破損させたり、粘着剤が残ったりする可能性があります。

4 お引き渡しまでの間のご注意

1 換気についてのご注意

- ・当商品はF☆☆☆☆タイプとなっておりますが、お引渡しまでの間できるだけ、居室等の換気につとめてくださいますようお願いいたします。
- ・換気することにより、湿気が室内にこもらず、突き上げ等の対策となります。

2 水濡れ等に対するご注意

- ・工事完了後は、雨水に濡らさないよう窓の閉め忘れなどにご注意ください。万一、水濡れした場合はすぐに拭き取り、十分に乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、膨れや変色などになることがあります。

5 使用上のご注意

1 履物に関するご注意

- ・湿度や温度変化により、ささくれやひび割れが生じ、引っ掛かりが生じる場合があるため、履物なしでのご使用はできません。

2 暖房機器に関するご注意

- ・温度上昇により、ひび割れ、スキなどの不具合が生じる場合があるので、床暖房やホットカーペットのご利用はできません。

3 汚れに関するご注意

- ・毛染め剤、パーマ液、靴墨の汚れは一度付着すると拭き取ることができない場合があります。使用する場合はビニールなどで床をカバーしてください。

【工事業者様へ】 施工終了後、この施工説明書はクリーニング業者様へお渡しください。

■ワックスについて

・フリーワックス仕様になっておりますので、ワックスがけは必要ありません。

・ワックスがけを希望される場合、ワックスがけは可能です。

但し、ワックスを塗布されますと、表面の平滑性・艶の変化などが発生し、フロア表面の美観を損ねることがあります。

また、フロアの表面がワックスの被膜となるため、傷の付きにくさ、抗菌・抗ウイルス性（抗ウイルス性能を付与したフロアのみ）等の塗膜性能が発揮されなくなります。

ワックスがけをされる場合は、下表に記載のものをご使用ください。

・ワックスがけをされる場合は、ワックスに記載の使用上の注意をよく読んでからご使用ください。

また、事前に試し塗り等で仕上げの確認を行うことをお勧めします。



・ワックスは木質床用水性樹脂ワックスを使用してください。

・ロウタイプは使用しないでください。

メーカー名	商品名	業務用	家庭用
(株)リンレイ	ハイテクフローリングコートつや消し20 (JFPAマーク有り品)	○	—
	ハイテクフローリングコートつや消し40	○	—
	ハイテクフローリングコート	○	○
	ノンブライト	—	○
(株)リスタンケミカル	ナチュラルック	—	○
	ノンスリップコート	○	—
	ノングロスコート匠	○	—

ワックス使用時の注意事項

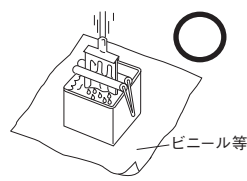
・ワックスは絶対に床の上に流さないでください。

床面にワックスを流したり、しずくが落ちるような布で塗ったりすると、部分的にフロア表面の美観を損ねることがあります。



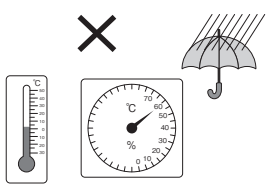
・ワックスはきれいな布に含ませ、しずくが落ちない程度に絞って床面にムラなく塗りひろげてください。

・容器の下にはビニール等を敷いてください。



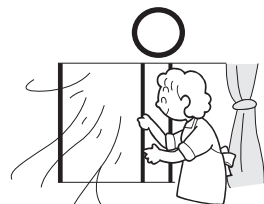
・室内の温度が5℃以下の時や雨の日で湿度が極端に高い時はワックスは使用しないでください。

床の表面が白っぽくなる原因となります。



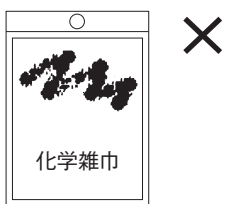
・ワックスがけの際は、換気を行ってください。

湿気がこもり、ムラ等の原因になります。

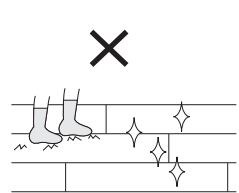


・ワックスがけの前後で化学雑巾は使用しないでください。

床の表面が白っぽくなる原因となります。

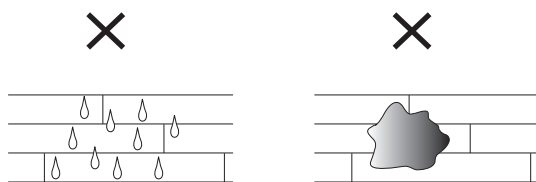


・ワックスを厚く塗りすぎると、歩行時にワックスの被膜の割れる音が発生することがあります。



・ワックスをかけるときは、床面が十分に乾燥している（水気がない）ことを確認してください。

・床用洗剤を使用する時は、洗剤分が床に残らないように拭き取ってからワックスを塗ってください。



朝日ウッドテック株式会社

本社 大阪市中央区南本町4-5-10 〒541-0054

東京支店 東京都江東区新木場1-4-6 〒136-0082

●商品については下記営業までお問い合わせください。

東京 東京千葉チーム 03-5569-5512
支店 東部特需ユニット 03-5569-5513
東部集合ODMユニット 03-5569-5514
非住宅営業部 03-5569-5514
東部アメリカグループ 03-5569-5514

大阪 大阪チーム 06-6245-9501
西部特需ユニット 06-6245-9502
西部集合ODMユニット 06-6245-9503
非住宅営業部 06-6245-9501
西部アメリカグループ 06-6245-9503

北海道(札幌) 011-207-1177
東北(仙台) 022-287-0145
北関東(上尾) 048-775-0471
東京西(府中) 042-361-3634
神奈川 0466-45-8867
名古屋 052-238-2081

北陸(金沢) 076-292-1830
広島 082-246-3361
四国(高松) 087-866-9609
九州(福岡) 092-481-5228